

松江市下水道事業会計

令和3年度下期

業務状況説明書

松江市上下水道局

# 令和3年度下期業務状況説明書

## 1 概 況

### (1) 総括事項

有収水量は9,838,791<sup>m</sup><sup>3</sup>、有収率は92.1%となりました。収支(税抜)は、収益が3,841,142千円、費用が3,681,681千円で、差引159,461千円の純利益を計上しました。

建設改良事業は、鹿島町恵曇処理場の設備更新工事、東出雲町での管渠更生工事、宍道町でのマンホールポンプ整備工事などを実施しました。

### (2) 業務量

事 項	令和3年度決算	令和2年度 下期決算	令和3年度 下期決算	下期比較増△減	令和4年度予算
水洗化人口	182,085 人	183,278 人	182,085 人	△ 1,193 人	182,785 人
接続(調定)件数	76,498 件	75,702 件	76,498 件	796 件	77,000 件
水洗化率	94.2 %	94.1 %	94.2 %	0.1 pt	94.1 %
処理水量	21,996,307 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	10,859,925 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	10,684,760 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	△ 175,165 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	20,848,489 <sup>m</sup> <sup>3</sup>
有収水量	19,828,669 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	10,036,270 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	9,838,791 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	△ 197,479 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	19,597,567 <sup>m</sup> <sup>3</sup>
一日平均有収水量	54,325 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	55,144 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	54,059 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	△ 1,085 <sup>m</sup> <sup>3</sup>	53,692 <sup>m</sup> <sup>3</sup>
有 収 率	90.1 %	92.4 %	92.1 %	△ 0.3 pt	94.0 %

## 2 経理の状況

### (1) 事業収入に関する事項

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度 下期決算額	令和3年度 下期決算額	下期比較増△減
第1款 下水道事業収益	7,674,116,199	4,238,278,587	3,841,142,470	△ 397,136,117
第1項 営業収益	3,668,706,846	1,877,737,734	1,825,984,671	△ 51,753,063
第2項 営業外収益	3,995,593,611	2,101,584,550	2,010,631,779	△ 90,952,771
第3項 特別利益	9,815,742	258,956,303	4,526,020	△ 254,430,283

(2) 事業費に関する事項

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度 下期決算額	令和3年度 下期決算額	下期比較増△減
第1款 下水道事業費用	7,153,246,251	3,856,224,635	3,681,680,676	△ 174,543,959
第1項 営業費用	6,351,086,186	3,428,343,220	3,275,100,838	△ 153,242,382
第2項 営業外費用	771,297,212	427,217,095	375,716,985	△ 51,500,110
第3項 特別損失	30,862,853	664,320	30,862,853	30,198,533

(3) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

前期末残高	40,681,231,867 円
当期借入高	1,621,500,000 円
当期償還高	2,285,111,816 円
当年度残高	40,017,620,051 円

ロ 一時借入金

前期末残高	120,100,000 円
借入残高最高額	285,000,000 円
当年度残高	0 円

ハ 他会計借入金

前期末残高	179,239,502 円
当期借入高	0 円
当期償還高	60,000,000 円
当年度残高	119,239,502 円

## (4) 収益的収入及び支出

## 収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	合 計
第1款 下水道事業収益	8,113,501,000	△ 29,016,000	8,084,485,000
第1項 営業収益	4,018,200,000	△ 16,937,000	4,001,263,000
第2項 営業外収益	4,095,301,000	△ 20,031,000	4,075,270,000
第3項 特別利益	0	7,952,000	7,952,000

## 支 出

区 分	予 算 額				合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	
第1款 下水道事業費用	7,684,405,000	15,245,000	7,699,650,000	0	7,699,650,000
第1項 営業費用	6,792,301,000	△ 23,918,000	6,768,383,000	0	6,768,383,000
第2項 営業外費用	881,104,000	4,623,000	885,727,000	0	885,727,000
第3項 予備費	11,000,000	0	11,000,000	0	11,000,000
第4項 特別損失	0	34,540,000	34,540,000	0	34,540,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

令和3年度 下期決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
4,015,772,408	8,026,115,096	7,948,547,000
2,000,383,449	4,020,176,932	4,023,865,000
2,010,631,790	3,995,593,979	3,920,872,000
4,757,169	10,344,185	3,810,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

令和3年度 下期決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
3,899,403,739	7,462,070,146	7,514,742,000
3,373,999,791	6,541,064,831	6,720,682,000
491,471,329	887,072,696	783,060,000
0	0	11,000,000
33,932,619	33,932,619	0

## (5) 資本的収入及び支出

## 収 入

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計		
第1款 下水道事業資本的収入	4,001,817,000	△ 63,553,000	3,938,264,000	489,741,125	0
第1項 企 業 債	1,873,000,000	△ 95,000,000	1,778,000,000	302,600,000	0
第2項 国 県 補 助 金	266,525,000	15,225,000	281,750,000	187,141,125	0
第3項 他 会 計 補 助 金	1,830,753,000	9,630,000	1,840,383,000	0	0
第4項 受益者負担金及び分担金	1,939,000	△ 270,000	1,669,000	0	0
第5項 工 事 負 担 金	29,600,000	6,862,000	36,462,000	0	0

## 支 出

区 分	予 算 額			地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
	当初予算額	補正予算額	小 計		
第1款 下水道事業資本的支出	6,349,849,000	△ 86,689,000	6,263,160,000	564,408,350	0
第1項 建設改良費	1,699,482,000	△ 86,635,000	1,612,847,000	564,408,350	0
第2項 企業債償還金	4,589,267,000	△ 54,000	4,589,213,000	0	0
第3項 他会計借入金償還金	60,000,000	0	60,000,000	0	0
第4項 予 備 費	1,100,000	0	1,100,000	0	0

棚卸資産購入限度額の執行額は、0円である。

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	令 和 3 年 度 下 期 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 予 算 額
4,428,005,125	2,948,613,761	3,962,064,085	3,796,486,000
2,080,600,000	1,621,500,000	1,699,000,000	1,574,100,000
468,891,125	393,099,675	393,099,675	281,788,000
1,840,383,000	922,156,541	1,848,960,541	1,878,798,000
1,669,000	8,772,109	10,440,432	5,080,000
36,462,000	3,085,436	10,563,437	56,720,000

(単位:円、消費税及び地方消費税込)

合 計	令 和 3 年 度 下 期 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 予 算 額
6,827,568,350	3,828,018,817	6,334,822,079	6,362,251,000
2,177,255,350	1,482,907,001	1,685,616,261	1,760,206,000
4,589,213,000	2,285,111,816	4,589,205,818	4,540,945,000
60,000,000	60,000,000	60,000,000	60,000,000
1,100,000	0	0	1,100,000

# 令和3年度松江市下水道事業損益計算書

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

## 1 営業収益

(1) 下水道使用料	1,744,018,771		
(2) 他会計負担金	81,874,420		
(3) その他の営業収益	91,480	1,825,984,671	

## 2 営業費用

(1) 管渠費	116,013,678		
(2) ポンプ場費	98,291,304		
(3) 処理場費	255,582,127		
(4) 流域下水道費	466,250,489		
(5) 業務費	110,980,211		
(6) 総係費	74,067,128		
(7) 減価償却費	2,039,204,511		
(8) 資産減耗費	114,711,390	3,275,100,838	
営業損失			1,449,116,167

## 3 営業外収益

(1) 他会計補助金	863,552,255		
(2) 引当金戻入益	1,416,335		
(3) 長期前受金戻入	1,141,186,490		
(4) 営業外雑収益	4,476,699	2,010,631,779	

## 4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	369,514,390		
(2) 雑支出	6,202,595	375,716,985	1,634,914,794
経常利益			185,798,627

## 5 特別利益

(1) 過年度損益修正益	2,676,020		
(2) その他特別利益	1,850,000	4,526,020	

## 6 特別損失

(1) その他特別損失	30,862,853	30,862,853	△ 26,336,833
-------------	------------	------------	--------------

当期純利益	159,461,794
前期繰越利益剰余金	595,283,154
その他未処分利益剰余金変動額	391,719,905
当期末処分利益剰余金	1,146,464,853

○その他未処分利益剰余金変動額391,719,905円は、資本的収入額が資本的支出額に不足する額の補填に減債積立金を使用した際に発生したものである。

○資産減耗費114,711,390円の内訳は、固定資産除却費113,929,150円、施設撤去工事費782,240円である。

○特別利益のうち過年度損益修正益は、下水道使用料の賦課漏れに係る過年度下水道使用料である。また、その他特別利益は、宍道湖流域下水道維持管理負担金返還金である。

○その他特別損失は、令和3年7月大雨に伴う市内の災害対応に要した経費である。



# 令和3年度松江市下水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

## 資産の部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地		1,955,285,635
ロ 建物	2,053,840,645	
減価償却累計額	<u>△ 474,258,113</u>	1,579,582,532
ハ 建物附属設備	69,191,697	
減価償却累計額	<u>△ 6,966,327</u>	62,225,370
ニ 構築物	128,017,047,000	
減価償却累計額	<u>△ 31,816,378,708</u>	96,200,668,292
ホ 機械及び装置	6,759,947,459	
減価償却累計額	<u>△ 3,724,773,587</u>	3,035,173,872
ヘ 車両及び運搬具	17,343,692	
減価償却累計額	<u>△ 14,160,982</u>	3,182,710
ト 工具器具及び備品	18,017,857	
減価償却累計額	<u>△ 7,614,639</u>	10,403,218
チ 建設仮勘定		1,027,619,209
有形固定資産合計		<u>103,874,140,838</u>

#### (2) 無形固定資産

イ 借地権		5
ロ 地上権		9
ハ 施設利用権		4,630,949,314
ニ ソフトウェア		32,400,000
無形固定資産合計		<u>4,663,349,328</u>
固定資産合計		<u>108,537,490,166</u>

### 2 流動資産

(1) 現金預金		987,639,268
(2) 未収金	547,410,394	
貸倒引当金	<u>△ 15,857,747</u>	531,552,647
(3) 前払金		41,562,461
流動資産合計		<u>1,560,754,376</u>
資産合計		<u><u>110,098,244,542</u></u>

## 負債の部

### 3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	35,475,089,206		
企業債合計		35,475,089,206	
(2) 他会計借入金			
イ その他の長期借入金	59,239,502		
他会計借入金合計		59,239,502	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	135,147,975		
引当金合計		135,147,975	
固定負債合計			35,669,476,683

### 4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,542,530,845		
企業債合計		4,542,530,845	
(2) 他会計借入金			
イ その他の長期借入金	60,000,000		
他会計借入金合計		60,000,000	
(3) 未払金		712,731,312	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	14,157,315		
引当金合計		14,157,315	
(5) 預り金		10,210	
流動負債合計			5,329,429,682

### 5 繰延収益

長期前受金		76,495,231,871	
収益化累計額		△ 19,197,225,306	
繰延収益合計			57,298,006,565
負債合計			98,296,912,930

## 資 本 の 部

6 資 本 金 8,423,778,313

### 7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	1,078,195,721		
ロ 受 益 者 負 担 金 及 び 分 担 金	4,235,293		
ハ 負 担 金	1,148,657,432		
資 本 剰 余 金 合 計		2,231,088,446	
 (2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,146,464,853		
利 益 剰 余 金 合 計		1,146,464,853	
剰 余 金 合 計			3,377,553,299
資 本 合 計			11,801,331,612
負 債 資 本 合 計			110,098,244,542

#### ○企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は27,746,856,273円である。

#### ○貸倒引当金の取崩し

令和3年度下水道使用料不納欠損972,166円、令和3年度受益者負担金及び分担金不納欠損69,840円に伴い、貸倒引当金972,157円を取崩し、同額を(款)下水道事業収益(項)営業外収益(目)引当金戻入益に計上した。

#### ○受贈財産の評価額

令和3年度下期に受贈した資産を102,636,810円と評価し、固定資産に102,636,810円、繰延収益に102,634,689円、資本剰余金に2,121円を計上した。

# 令和3年度松江市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円、消費税及び地方消費税抜)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	159,461,794
減価償却費	2,039,204,511
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27,279,433
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,210,297
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,157,315
長期前受金戻入額	△ 1,141,186,490
支払利息	369,514,390
固定資産除却損	113,929,150
未収金の増減額(△は増加)	7,237,189
未払金の増減額(△は減少)	102,607,136
前払金の増減額(△は増加)	224,292,145
仮払金の増減額(△は増加)	1,741,840
その他流動資産の増減額(△は増加)	192,086,761
預り金の増減額(△は減少)	10,210
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 177,368,959
小計	<u>1,936,176,722</u>
利息の支払額	△ 369,514,390
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,566,662,332</u>

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 735,193,781
無形固定資産の取得による支出	△ 322,329,184
国庫補助金等による収入	374,109,112
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	843,239,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>159,825,230</u>

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	714,800,000
一時借入金の返済による支出	△ 834,900,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,621,500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,285,111,816
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 60,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 843,711,816</u>

資金増加額(又は減少額)	882,775,746
資金期首残高	104,863,522
資金期末残高	<u>987,639,268</u>

## セグメント情報に関する注記

### 1 報告セグメントの概要

松江市下水道事業会計は、下水の排除又は処理を行っており、その下水道の区分は汚水処理と雨水処理に分けられる。汚水処理は私費及び公費、雨水処理は全額公費で負担することが前提となり、経費の負担区分が異なるため、「汚水処理事業」と「雨水処理事業」の2つを報告セグメントとしている。

各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
汚水処理事業	公共下水道事業のうち汚水処理に関するもの、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水処理施設事業、漁業集落排水処理施設事業、地域し尿処理施設事業、小規模集合排水処理施設事業、特定地域生活排水処理施設事業、個別排水処理施設事業、受贈排水処理施設事業
雨水処理事業	公共下水道事業のうち雨水処理に関するもの

### 2 報告セグメントごとの資産等

令和3年度(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

	汚水処理事業	雨水処理事業	合計
営業収益	1,744,110,251	81,874,420	1,825,984,671
営業費用	3,160,349,212	114,751,626	3,275,100,838
営業損益	△ 1,416,238,961	△ 32,877,206	△ 1,449,116,167
経常損益	177,103,706	8,694,921	185,798,627
セグメント資産	103,666,055,520	6,432,189,022	110,098,244,542
セグメント負債	55,469,474,287	5,073,811,198	60,543,285,485
その他の項目			
減価償却費	1,935,620,149	103,584,362	2,039,204,511
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,260,289,443	200,014,531	1,460,303,974

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 移動平均法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産 定額法

- ・主な耐用年数

建物 7～50年

構築物 28～50年

機械及び装置 8～20年

#### (2) 無形固定資産 定額法

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当事業年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

### 4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

#### (1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

#### (2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和3年度末の未経過リース料相当額は、下記のとおり。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引

1 年 内	0 千円
1 年 超	0 千円
計	0 千円

・オペレーティング・リース取引(中途解約可能なものを除く。)

1 年 内	0 千円
1 年 超	0 千円
計	0 千円

(3)貸借対照表に注記する企業債の償還に係る他会計負担見込額の算定方法

令和3年度に企業債の償還に対して他会計が負担をした項目について、令和3年度基準に基づき、今後も負担があるものとして金額を算定している。